

新しい伝言メッセージの再生・保存・消去

留守番電話サービスセンターでお預かりしている新しい伝言メッセージを再生します。

●新しい伝言メッセージがない場合は、その旨を音声ガイダンスでお知らせし終了します(通話料はかかりません)。

端末画面からの操作

- 

「留守番電話」メニューを表示させ、「留守番メッセージ再生」を選択します。
- 

「再生(音声電話)×件」を選択します。
※音声電話のみメッセージが再生される場合は③画面が表示されます。
- 

伝言メッセージを再生する/しないの選択を行います。
確認画面に切替わります。伝言メッセージを再生する場合は、「YES」を選択します。
- 

留守番電話サービスセンターに接続します。
弊社の留守番電話サービスセンターに接続し、新規のメッセージを呼び出します。その間、画面には「留守番メッセージ再生」および「1417」と表示されます。
↓
音声ガイダンスに従い伝言メッセージの再生を行ってください(音声ガイダンス以後の操作方法については、右記の「ダイヤルボタン操作」をご覧ください)。

ダイヤルボタン操作

- 

を押してください。
【新しいメッセージがある場合】
×件の新しいメッセージがあります。
×番目のメッセージです…
このメッセージを消去するには③を、もう一度聞くには①を、保存するには②を、次のメッセージを聞くには④を押してください。
- 

① (もう一度聞く)
② (保存する)
③ (消去する)
④ (次のメッセージを聞く)
いずれかを押してください。
①を押すと→1件分がもう一度再生されます。
②を押すと→「保存しました。」
③を押すと→「消去しました。」の音声ガイダンスが流れます。
④を押すと→次のメッセージが再生されます。
※すべてのメッセージの再生が終わると、次の音声ガイダンスが流れます。
メッセージは以上です…
- 

を押して終了します。

※ダイヤルボタン操作の場合(逸脱操作において、電話番号とネットワーク暗証番号を入力する際は除く)、次に行う手順がわかれば音声ガイダンスの途中でも操作が可能です。



伝言メッセージの再生中に次のボタンを押すことで、いろいろな操作が行えます。

- | | |
|------------------------|---------------------------------|
| ① もう一度聞くことができます。 | ⑧ メッセージを一時停止(20秒間)します。 |
| ② 再生中のメッセージを保存します。 | ⑨ メッセージを5秒間早送りします。 |
| ③ 再生中のメッセージを消去します。 | Ⓜ 再生中のメッセージを飛ばして、次のメッセージを再生します。 |
| ④ ひとつ前のメッセージに戻ります。*1 | Ⓝ メッセージ再生を中止して、メインメニューに戻ります。 |
| ⑤ 再生中のメッセージの受信日時を聞きます。 | |
| ⑥ 再生中の発信者番号を聞きます。*2 | |
| ⑦ メッセージを5秒間巻き戻します。 | |

*1 ④の操作は1番目のメッセージ再生中には作動しません。誤って操作した場合には、Ⓝボタンを2回押して、前の操作に戻ってください。
*2 発信者番号案内を開始に設定しないとご利用いただけません。詳しくは、11ページをご覧ください。

伝言メッセージの通知タイミングは?

- 新規に蓄積されたとき
- 未読の伝言メッセージ件数が変化したとき
- 留守番電話サービスセンターにお問い合わせしたとき
- ショートメッセージサービス(SMS)の問い合わせを行ったとき
- 発着信時

●留守番電話サービスセンターに伝言メッセージがあるかないかを確認したい場合

①④①⑦⑤を押して留守番電話サービスセンターを呼び出すか、伝言メッセージの有無をメニュー操作などで確認できます。

●伝言メッセージ再生後は

②保存する、または③消去する、のいずれかの操作を行ってください。どちらの操作も行わなかった伝言メッセージは、新しいメッセージとして残ります。たとえば、再生途中で電話を切ってしまった場合や⑦を押して次のメッセージを再生した場合などは、「新しいメッセージ」として残ります。次に、①④①⑦⑤で伝言メッセージを聞く場合は、新しいメッセージとして再度同じメッセージが再生されますのでご注意ください。

●伝言メッセージの保存期間は72時間

録音された時点から72時間です。72時間を超えると順次消去されます。

●お預かりできる伝言メッセージは20件まで

いつでも新しい伝言メッセージが受けられるように、重要でないメッセージはできるだけ消去することをおすすめします。

●保存した伝言メッセージを再生するには

④①⑦⑤から伝言メッセージを再生しようとした場合、保存したメッセージがあっても、新しいメッセージをお預かりしていなければ、留守番電話サービスセンターにつながらずに終了してしまいます。保存した伝言メッセージを再生するには、7ページ「保存した伝言メッセージの再生・保存・消去」をご覧ください。

●間違えて伝言メッセージを消去した場合

お客様が電話を切る前に以下の操作を行うことにより再度メッセージを聞くことができます。

(1)メッセージが1件のみ→①を押す (2)メッセージが2件以上→④①を押す

●電波の届かないところにいるときや電源を切っているときに伝言メッセージをお預かりした場合

伝言メッセージがあることを示すアイコンがリアルタイムに表示されない場合があります。電波の届かなくなると移動したときや再度電源を入れたときは、留守番電話サービスセンターにお問い合わせすることをおすすめします。